

テーマ	決算振替仕訳、帳簿の締切、財務諸表の作成、伝票式会計
-----	----------------------------

1. 期末（3月31日）における総勘定元帳の記帳は、次のとおりである。

- (1) 各収益勘定の残高を損益勘定に振り替える仕訳を示し、転記しなさい。
- (2) 各費用勘定の残高を損益勘定に振り替える仕訳を示し、転記しなさい。
- (3) 損益勘定の残高を資本金勘定に振り替える仕訳を示し、転記しなさい。
- (4) 全ての勘定を締め切りなさい。

	借方	貸方
(1)	売上 250,000 受取手数料 160,000	損益 410,000
(2)	損益 390,000	仕入 175,000 通信費 20,000 給料 80,000 水道光熱費 15,000 支払家賃 100,000
(3)	損益 20,000	資本金 20,000

テーマ	決算振替仕訳、帳簿の締切、財務諸表の作成、伝票式会計
-----	----------------------------

2. 次に掲げた経法商店の決算整理後残高試算表にもとづいて、損益計算書と貸借対照表を完成しなさい。

決算整理後残高試算表

平成23年3月31日

借方残高	勘定科目	貸方残高
190	現金	
340	当座預金	
390	売掛金	
	貸倒引当金	30
30	繰越商品	
120	備品	
	減価償却累計額	40
	買掛金	300
	資本金	600
	売上	1,350
	受取手数料	50
1,100	仕入	
150	給料	
20	減価償却費	
20	貸倒引当金繰入	
10	支払家賃	
2,370		2,370

貸借対照表

経法商店

平成23年3月31日

資産	金額	負債・純資産(資本)	金額
現金	(190)	買掛金	(300)
当座預金	(340)	資本金	(600)
売掛金	(390)	(当期純利益)	(100)
(貸倒引当金)	(30) (360)		
商品	(30)		
備品	(120)		
(減価償却累計額)	(40) (80)		
	(1,000)		(1,000)

損益計算書

経法商店

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

費用	金額	収益	金額
(売上原価)	(1,100)	売上高	(1,350)
給料	(150)	受取手数料	(50)
減価償却費	(20)		
貸倒引当金繰入	(20)		
支払家賃	(10)		
(当期純利益)	(100)		
	(1,400)		(1,400)

テーマ	決算振替仕訳、帳簿の締切、財務諸表の作成、伝票式会計
-----	----------------------------

3. 次の取引を3伝票制で記入しなさい。

(1) ×1年7月10日 得意先経法商店から売掛金 ¥80,000 を現金で受け取った。

入金伝票 ×1年7月10日	
科目	金額
売掛金	80,000

(2) ×1年7月17日 仕入先八尾商店に買掛金 ¥40,000 を現金で支払った。

出金伝票 ×1年7月17日	
科目	金額
買掛金	40,000

(3) ×1年7月21日 仕入先東大阪商店から商品 ¥65,000 を仕入れ、代金は小切手で支払った。

振替伝票 ×1年7月21日			
科目	金額	科目	金額
仕入	65,000	当座預金	65,000

4. 次の取引を(1)分割する方法、(2)擬制する方法でそれぞれ伝票に記入しなさい。

×1年7月25日 商品 ¥90,000 を売り上げ、代金のうち ¥35,000 を現金で受け取り、残額は掛けとした。

(1)

入金伝票 ×1年7月25日	
科目	金額
売上	35,000

振替伝票 ×1年7月25日			
科目	金額	科目	金額
売掛金	55,000	売上	55,000

(2)

入金伝票 ×1年7月25日	
科目	金額
売掛金	35,000

振替伝票 ×1年7月25日			
科目	金額	科目	金額
売掛金	90,000	売上	90,000

5. 次の取引を5伝票制で記入しなさい。

(1) ×1年7月5日 商品 ¥75,000 を売り上げ、代金のうち ¥25,000 を現金で受け取り、残額を掛けとした。

テーマ	決算振替仕訳、帳簿の締切、財務諸表の作成、伝票式会計
-----	----------------------------

売上伝票 ×1年7月5日	
科目	金額
売掛金	100,000

入金伝票 ×1年7月5日	
科目	金額
売掛金	25,000

(2) ×1年7月15日 商品 ¥55,000 を仕入れ、代金のうち ¥20,000 を現金で支払い、残額は掛けとした。

仕入伝票 ×1年7月15日	
科目	金額
買掛金	80,000

出金伝票 ×1年7月15日	
科目	金額
買掛金	20,000

(3) ×1年7月20日 商品 ¥100,000 を仕入れ、代金のうち ¥80,000 は手形を振り出して支払い、残額は掛けとした。なお、この際の引取費用 ¥5,000 は現金で支払っている。

仕入伝票 ×1年7月20日	
科目	金額
買掛金	105,000

出金伝票 ×1年7月20日	
科目	金額
買掛金	5,000

振替伝票 ×1年7月20日			
科目	金額	科目	金額
買掛金	80,000	支払手形	80,000

6. ×1年7月1日、福岡支店から商品 ¥100,000 を仕入れ、代金のうち ¥40,000 は現金で支払い、残額は掛けとした。

(1) 3伝票制を採用している場合、出金伝票への記入をしなさい。ただし、振替伝票には残額のみを記入する方法になっている。

出金伝票 ×1年7月1日	
科目	金額
仕入	40,000

(2) 5伝票制を採用している場合、仕入伝票と出金伝票への記入をしなさい。

仕入伝票 ×1年7月1日	
科目	金額
買掛金	100,000

出金伝票 ×1年7月1日	
科目	金額
買掛金	40,000